

# 2011年度 各委員会 予定事業活動方針



千葉県トライアスロン連合



CHIBA TRIATHLON UNION

お手を触れないでください  
Do not touch

# 総務委員会



## 活動方針

- 1 各事業計画の推進を図る
- 2 会員登録及び運営体制改善を図る
- 3 各団体との連携・強化を図る
- 4 千葉県トライアスロン連合創立  
20周年記念パーティーの成功を図る

# 総務委員会（1／2）

- 1 各事業計画の推進を図る
  - ・ 主要大会への参加者の増加を呼びかける
- 2 会員登録及び運営体制改善を図る
  - ・ 事業計画及び中長期計画を生かした会員獲得
  - ・ 各運営委員会を中心とした活動の一新、特に普及／強化／広報一体の活動
  - ・ 技術委員会の強化を目指す

## 総務委員会（2／2）

- 3 各団体との連携・強化を図る
  - ・ 県内各大会主催者団体との緊密な情報交換
  - ・ 日本トリアスロン連合及び関東ブロック協議会傘下各加盟団体との緊密な情報交換
  
- 4 創立20周年記念パーティーの成功を図る
  - ・ 2011年12月開催に向け取り組む。  
（祝賀委員会形式）
  - ・ CTU縁の関係者との連絡

# 技術委員会

## 中長期目標



2009年度から実施の競技発展の4年計画（1年目）に沿ったプランの策定

競技の普及・発展に対応した技術審判員の養成、強化を図る。

# 技術委員会（1／8）

## 活動方針

競技方法の多様化と競技者年齢層の拡大に対応する為にJTU技術・審判委員会、各都道府県の技術委員会そしてブロック技術委員会の連携をさらに深め大会を支援し、活動の現場から学んだ事を還元できる体制づくりを目標とする。

最終的には、競技者、技術・審判員そして主催者がお互いに理解しあい協力することによりトライアスロン（スポーツ）の発展に寄与する。

# 技術委員会（2／8）

- 2010年度 審判協力大会（千葉県内）
- 5/23 きよなんヒルズマラソン大会（3名）
- 6/27 幕張大会（43名）
- 7/11 館山大会（28名） ※新規大会
- 7/24 成田キッズ大会（18名）
- 8/22 手賀沼大会（34名）
- 9/13 千葉市アクアスロン大会（3名）
- 10/4 国体（銚子）（61名）
- 10/10 鋸南町アクアスロン大会（11名） ※大会中止
- 10/24 木更津大会（21名） ※新規大会
- 11/23 下総デュアスロン大会（12名）

## 技術委員会（3／8）

- 2010年度 審判協力大会（他県応援）
  - 6/6 関東選手権 & 彩の国大会（7名）
  - 6/20 NISSAN CUP神奈川大会（3名）
  - 8/28 東京国際トライアスロン三宅島大会（1名）
  - 9/5 横浜シーサイド大会（3名）
  - 10/17 日本選手権 東京港大会（18名）
  - 10/25 川崎港トライアスロン大会（2名）
- ※大会中止

# 技術委員会（4／8）

- 2010年度 JTU公認審判員受験状況
- 2月28日 講習会（午前）  
認定試験（午後）  
2種 3名合格  
3種 11名合格
- 6月 1種論文審査結果発表  
1種 1名合格

# 技術委員会（5／8）

- 2011年度 実施事業(1) 審判員体制強化  
2010千葉国体を県内審判員で無事終了。  
引き続き審判員の量的、質的向上を目指す。
- 2/27（日）JTU公認審判員講習会・認定試験  
3種合格目標 : 10名  
2種合格目標 : 5名
- 1～2月 1種提出論文へのアドバイス
- 審判資格者のデータベースの整備と、技術系大会資料の標準化を図る

## 技術委員会（6／8）

- 2011年度 実施事業(2) ブロック体制強化
- 大会開催地の地元運営メンバーの資格取得を奨励（勧誘）する。
- 昨年は館山、木更津で新規大会が開催された。県南ブロック審判員の組織化を目指す。
- また、その他のブロックにおいても組織を再確認する。

## 技術委員会（7 / 8）

- 2011年度 実施事業(3) 大会審判員協力
- 昨年度同様、県内大会および近県大会への審判協力を実施する。
- 審判員がより大会に協力できるように交通費等の負担について検討する。

# 技術委員会（8／8）

- 2011年度 実施事業(4) 会議主催・参加
- 5月 審判講習会（予定）
- 前年大会の反省・改善点についての意見交換を行い、今年度の大会協力へつなげる。
- 11月 JTU技術・審判委員会への参加

# 普及委員会



私たちが愛する「トライアスロン」の普及・振興を図るために、トライアスロン選手の拡大、支援者・応援者の拡大など下記の各種方策に通り取り組む事とする。

# 普及委員会（1 / 3）

- 1、マラソン大会での宣伝活動
  - ・佐倉朝日健康マラソン大会
  - ・富里スイカロードレース
  - ・他県内各大会
- 2、ゆめ半島千葉国体を通じての宣伝活動
- 3、競技開会自治体とタイアップしての  
宣伝活動

# 普及委員会（2／3）

- 4、広報委員会・強化委員会とタイアップしての宣伝活動
- 5、スポーツクラブでの宣伝

## 普及委員会（3／3）

- ・ 会員の拡大を図る 目標 550名

岩手国体から正式競技になることを視野に入れ、高校生の拡大強化を図る。

- ・ 県内トライアスロンチームの活性化を図る

県内クラブチームの紹介

有望トライアスリートを紹介

# 強化委員会

- 1 認定記録会の実施（3月31日）
- 2 ジュニアトライアスロンキャンプ企画  
（7月16日～18日）
- 3 日本選手権他エリート大会参加の推薦
- 4 年間優秀選手選定・表彰

# 広報委員会（1 / 2）

- 1 会報の発行 59号5月 60号12月
- 2 会報での県内クラブの紹介、店舗紹介
- 3 積極的な取材活動への補助
- 4 大会HPなどで記事募集を会員に  
アピール

# 広報委員会（2 / 2）

5 既発行会報のHP掲載

6 情報の公開

- ・ メーリングリスト
- ・ ブログ形式での各委員会の報告
- ・ CTU理事会議事録の文書の公開